

## 平成30年度 事業計画書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

我が国の経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景として緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、新興国問題、米トランプ政権の動向、そして朝鮮半島情勢などの地政学的なリスクの高まりは 先行きの不透明感を増長させています。

一方、我が国のスポーツを取り巻く環境は 2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、そして2021年の関西ワールドマスターゲームズに至る大型スポーツイベントの開催に様々な主体が注目をしています。

また、健康増進志向の高まりは政府のスポーツ振興策とも相まって今後も大きな成長が見込まれています。

そのような環境の中、当財団は全ての人がスポーツを楽しむ共生社会の実現に寄与する事を目的に昨年5月に設立し、今年2月に初めての助成活動を実施いたしました。2月1日付で内閣府より公益財団認可を得たことを受け、今年度の活動につきましては下記の3項目を推進していく所存でございます。

1. 公益性の高い助成事業の実施
2. 認知度アップに向けたプロモーション活動
3. 独立性と継続性に優れた財団運営

以下の助成計画につきまして ご確認をお願いします。

### ◇平成30年 助成計画

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 障がい者スポーツに関する支援事業   | 8,000千円を計上いたします |
| 2. 富山県のスポーツ振興に関する支援事業 | 8,000千円を計上いたします |